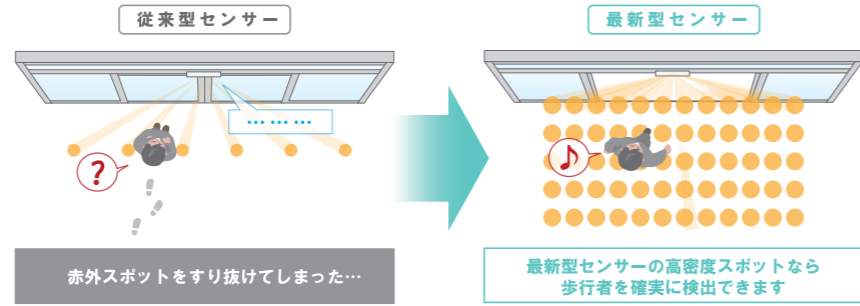


最新型センサー 3つの特長

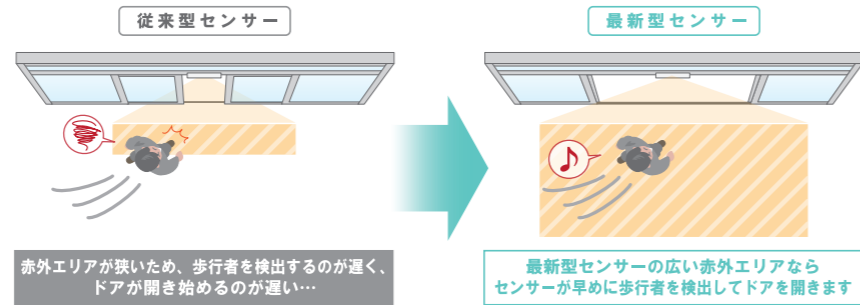
1 赤外線スポット密度UP!

従来型センサーに比べて、赤外線スポットの密度を高くしました。
これにより、検出における「ヌケ」が減るため、駆け込みや斜め進入によるドアとの接触というリスクを軽減できます。



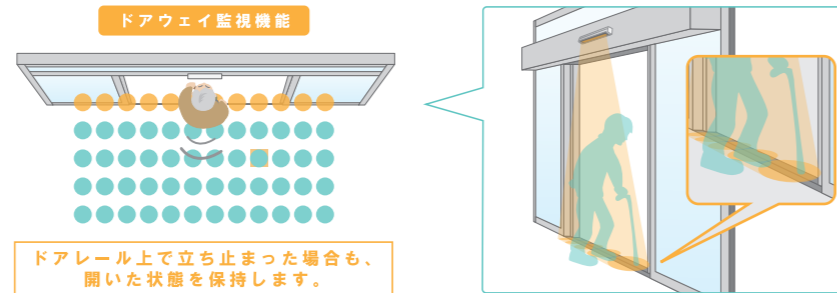
2 検出エリアが拡大!

従来型センサーに比べて、広範囲に人や物が検出できるようになりました。
これにより、ドア手前で素早くドアが開くため、駆け込みや斜め進入によるドアとの接触というリスクを軽減できます。



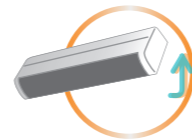
3 ドアウェイ監視機能の搭載!

従来型センサーにはなかったドアウェイ監視機能を追加しました。
これにより、赤外線スポットの1列目がドアのレール上を監視するため、ドア付近の安全性をより一層高めることができます。



今使っているセンサーは壊れていないので、このままでよいのでは？

長くお使いいただいたセンサーは、経年劣化により感度が低下している場合があります。その場合は上記のような事故の危険性が高まるため、新品へのお取り替えが必要です。



ホトロンではお取り替えの際に、性能がアップグレードした最新型センサーへの交換をおすすめしています。最新型センサーは従来型に比べ、自動ドアに関わる事故の危険性をより一層低減することができます。

センサーの型番をしらべるには？

お使いの自動ドアセンサーを施工された施工店へ直接お問い合わせください。当社は修理をお受けできませんことをご了承ください。



●お問い合わせは:

HOOTRON 株式会社ホトロン

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-11-26
TEL 03-5330-9221 / FAX 03-5330-9222
ホームページ www.hotron.co.jp

※仕様など、予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
※このカタログの記載内容は2024年11月現在のものです。



ホトロングループは「ISO9001」・「ISO14001」を取得しております。

従来型センサーをお使いの皆さま

自動ドアを安全に通行いただくために

最新型センサーへのアップグレード交換をおすすめします!

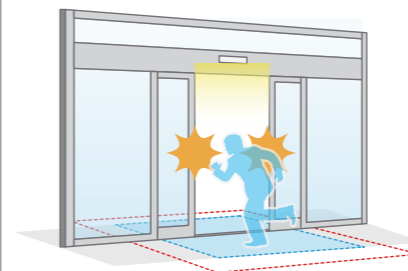


自動ドア事故の傾向

自動ドアの事故は小さな子供や高齢者に多く、傾向としては「駆け込み」「立ち止まり」「斜め進入」によるものが半数以上を占めている(注1)といわれています。
注1: 全国自動ドア協会の公表。

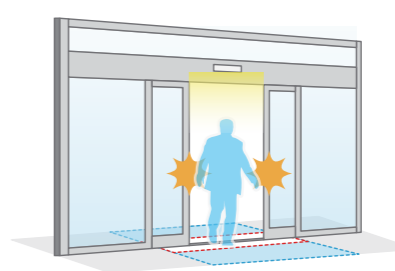


駆け込みによる衝突



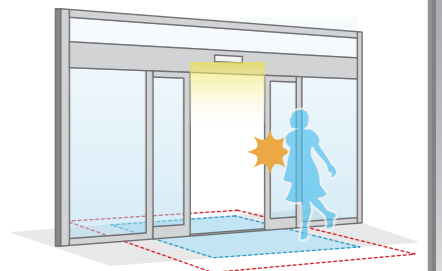
閉じかかっている自動ドア、または開きかかっている自動ドアに駆け込んで衝突する。

立ち止りによる挟まれ



自動ドア開口部で立ち止まり、閉じてきた自動ドアに挟まれる。

斜め侵入による接触















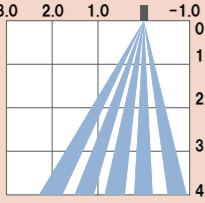
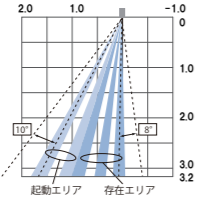
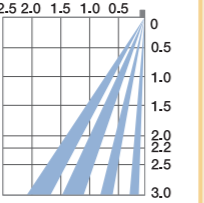
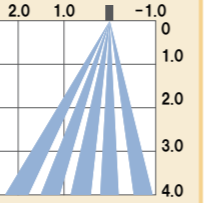
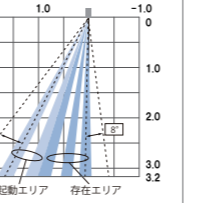
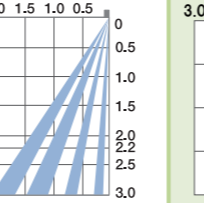
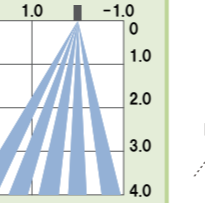
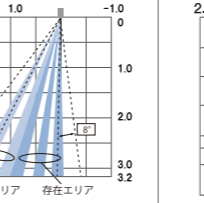
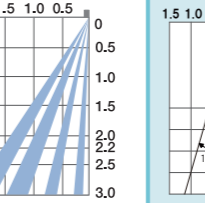
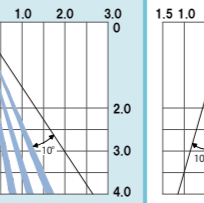
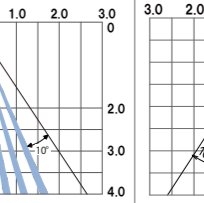
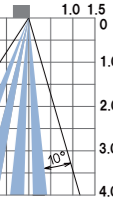
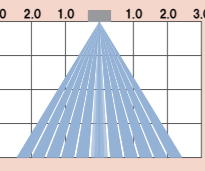
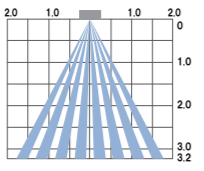
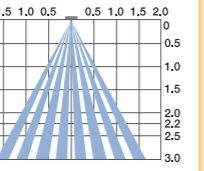
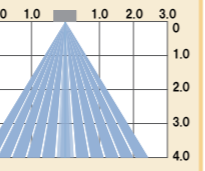
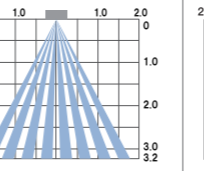
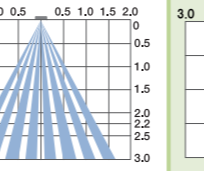
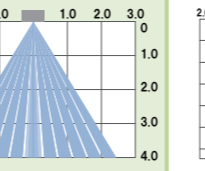
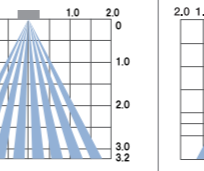
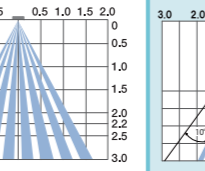
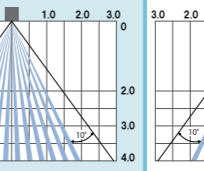
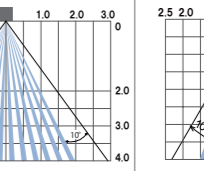
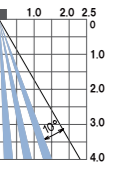
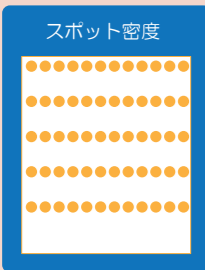
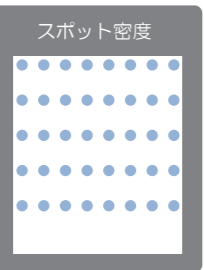

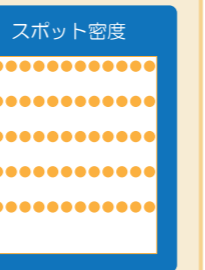



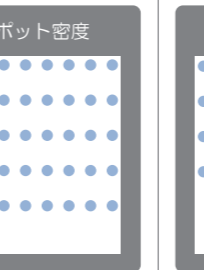
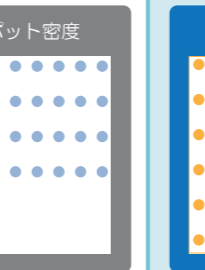
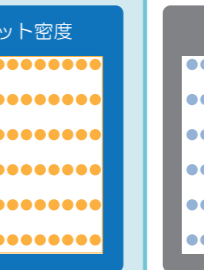
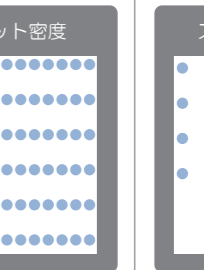

閉じかかる自動ドアに斜めから進入し、反転した自動ドアが開ききらないうちに接触する。

事故の危険性を低減するには？



最新型自動ドアセンサーのご使用をおすすめします!

従来型センサーと最新型センサー比較表

	無目取付型			無目内蔵型			無目下取付型			天井取付型		
型番	最新機種 HA-T401	SSP-1	HA-14	最新機種 HA-T520	HA-120	SH-95	最新機種 HA-430	SSP-13	SH-96	最新機種 HA-260	H-85	H-82
												
	ドアウェイ監視 あり	ドアウェイ監視 あり	ドアウェイ監視 なし	ドアウェイ監視 あり	ドアウェイ監視 あり	ドアウェイ監視 なし	ドアウェイ監視 あり	ドアウェイ監視 あり	ドアウェイ監視 なし	ドアウェイ監視 あり	ドアウェイ監視 あり	ドアウェイ監視 なし
検出範囲 [m]	側面図 	側面図 	側面図 	側面図 	側面図 	側面図 	側面図 	側面図 	側面図 	側面図 	側面図 	側面図 
	正面図 	正面図 	正面図 	正面図 	正面図 	正面図 	正面図 	正面図 	正面図 	正面図 	正面図 	正面図 
赤外線スポット	スポット数 1列12スポット×5列 = 60スポット	スポット数 1列8スポット×5列 = 40スポット	スポット数 1列8スポット×4列 = 32スポット	スポット数 1列12スポット×5列 = 60スポット	スポット数 1列8スポット×5列 = 40スポット	スポット数 1列8スポット×4列 = 32スポット	スポット数 1列12スポット×5列 = 60スポット	スポット数 1列8スポット×5列 = 40スポット	スポット数 1列8スポット×4列 = 32スポット	スポット数 1列12スポット×6列 = 72スポット	スポット数 1列12スポット×6列 = 72スポット	スポット数 1列6スポット×4列 = 24スポット
	スポット密度 	スポット密度 	スポット密度 	スポット密度 	スポット密度 	スポット密度 	スポット密度 	スポット密度 	スポット密度 	スポット密度 	スポット密度 	スポット密度 
主な改良点	<ul style="list-style-type: none"> ● ワイドエリアの拡大及び詳細設定化 ● エリア密度の拡充 ● ecoモード搭載 	<ul style="list-style-type: none"> ● ドアウェイ機能追加 ● 踏み込みエリアの拡大 ● 雪モードの拡充 		<ul style="list-style-type: none"> ● ワイドエリアの拡大及び詳細設定化 ● エリア密度の拡充 ● ecoモード搭載 	<ul style="list-style-type: none"> ● ドアウェイ機能追加 ● 踏み込みエリアの拡大 ● 雪モードの拡充 		<ul style="list-style-type: none"> ● ワイドエリアの拡大及び詳細設定化 ● エリア密度の拡充 ● ecoモード搭載 	<ul style="list-style-type: none"> ● ドアウェイ機能追加 ● 踏み込みエリアの拡大 ● 雪モードの拡充 		<ul style="list-style-type: none"> ● エリア密度の拡充 ● 雪モードの拡充 ● ecoモード搭載 	<ul style="list-style-type: none"> ● ドアウェイ機能追加 ● ワイドエリアの拡大 ● 踏み込みエリアの拡大 	